

連合宮崎発第2024-194号
2024年 7月 5日

報道関係者 様

日本労働組合総連合会
宮崎県連合会(連合宮崎)
会 長 吉岡英明



連合宮崎 2024 春季生活闘争 6月30日現在 第4回答集計結果について ～第1回答集計から1万円超えが続く～

連日の活動に深く敬意を表します。

さて連合宮崎（会長：吉岡英明）は7月5日（金）10：00時点で、2024 春季生活闘争における6月末現在の回答集計を行いましたので、結果を報告いたします。

<文書取扱>

担 当：連合宮崎 副事務局長 鎌田 正洋

TEL：0985-26-4649

FAX：0985-26-4923

e-mail：info@miyazaki.jtuc-rengo.jp

【概要】

○6月30日現在、平均賃金方式で回答を引き出した「定昇相当込み賃上げ計」は、全体平均は10,302円（昨年同時期比2,532円増）・4.01%（昨年同時期比0.63ポイント増）、300人未満平均は9,157円（昨年同時期比2,381円増）・3.75%（0.61ポイント増）となった。

額・率ともに連合宮崎結成以来で最も高い。

○一人平均賃上げ分の全体平均では、第1回回答集計（3/31現在）から第4回回答集計（6/30現在）まで、粘り強い交渉で1万円超えを維持している。

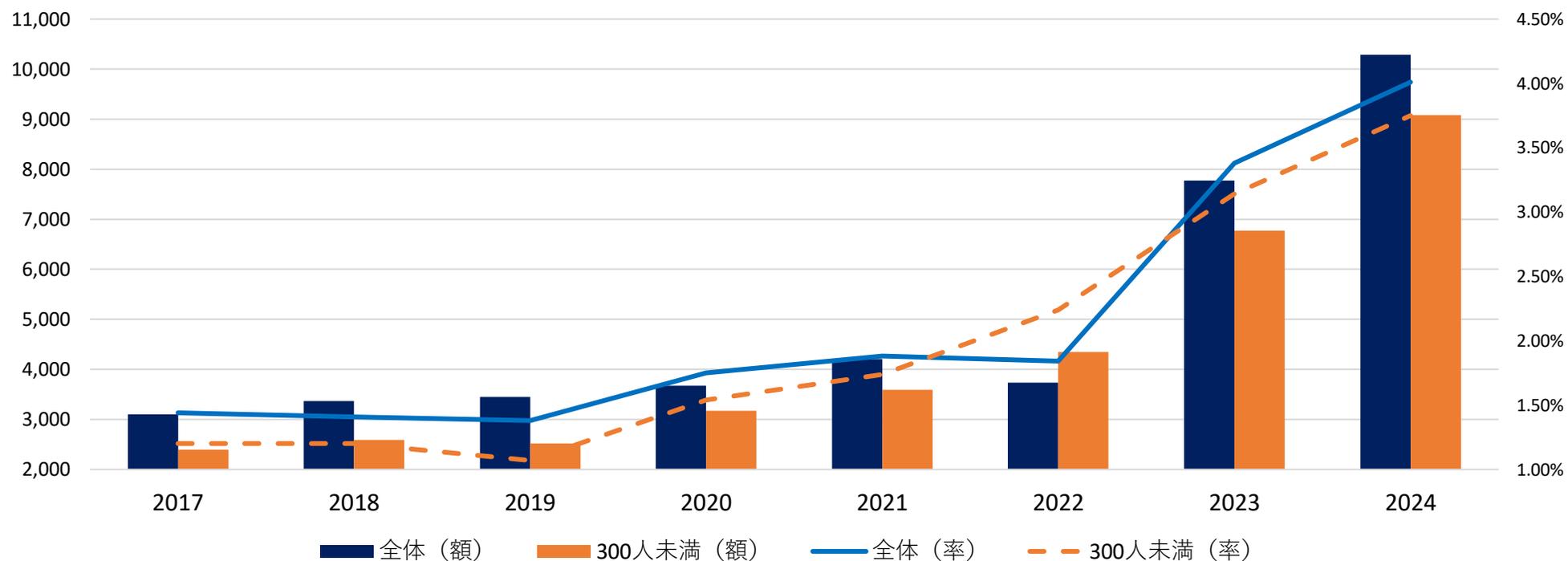
○中堅・中小組合含め、高水準の回答が続いている。
妥結した組合の約3割が満額回答であった。

○デフレマインドを払しょくし、経済社会のステージ転換をはかる正念場であるとの時代認識を労使で共有するとともに、物価高による家計への影響、人手不足による現場の負担増などを踏まえ、産業・企業、さらには経済の成長につながる「人への投資」の重要性について、中長期的視点を持って粘り強く真摯に交渉し、主体的に大きな流れを作った結果と言える。

ステージ転換に向けた大きな一歩として受け止める。

	2024年 第4回集計（6月30日現在）		2023年 第4回集計（6月30日現在）		2023年 最終集計	2022年 最終集計
	全 体	300人未満	全 体	300人未満		
要求書提出	90組合	65組合	81組合	56組合	83組合	79組合
妥 結 組 合	88組合	63組合	73組合	52組合	76組合	76組合
平均要求額	13,391円 (75組合)	11,951円 (53組合)	10,496円 (68組合)	9,645円 (46組合)	10,496円 (68組合)	6,746円 (64組合)
平均要求率	5.01% (68組合)	4.71% (53組合)	4.46% (35組合)	4.31% (24組合)	4.46% (35組合)	2.91% (40組合)
平均妥結額	10,302円 (75組合)	9,157円 (52組合)	7,770円 (61組合)	6,776円 (42組合)	7,679円 (64組合)	4,055円 (74組合)
平均妥結率	4.01% (68組合)	3.75% (53組合)	3.38% (45組合)	3.14% (31組合)	3.31% (50組合)	1.86% (47組合)

【連合宮崎】 2017~2024春季生活闘争 一人平均受結額・率 (6/30現在)



	2017		2018		2019		2020		2021		2022		2023		2024	
	全体	300人未満	全体	300人未満												
額	3,106	2,392	3,363	2,594	3,448	2,518	3,674	3,171	4,205	3,595	3,740	4,352	7,770	6,776	10,302	9,157
率	1.44%	1.20%	1.41%	1.20%	1.38%	1.07%	1.75%	1.54%	1.88%	1.74%	1.84%	2.24%	3.38%	3.14%	4.01%	3.75%